

新利根地区住民の皆様

## 新利根地区の公共交通に関するアンケート調査について

### アンケートにご協力ください

このアンケートは、新利根地区の公共交通の在り方を検討するため、住民の皆様  
の意見を確認するための調査です。

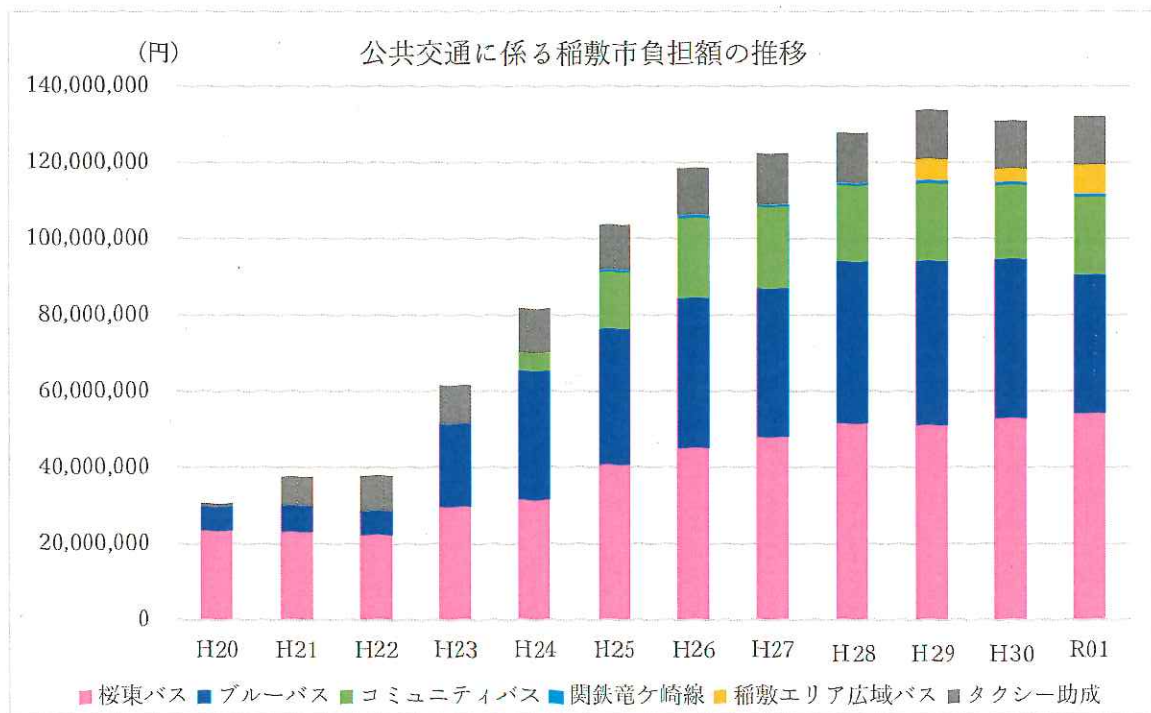
対象者はご家族のうち「高校生以上の方」です。1人1枚記入してください。

回答は、ご家族分をまとめて返信用封筒に入れ、**10月26日(月)**までに投函して  
ください。

### 公共交通の現状（市全体）

路線バスは収益が悪化し、赤字が拡大しています。路線の存続のため、赤字額を  
税金で補填していますが、ここ数年は1億円を超える額となりました。

今後は、住民の移動手段を確保することと、市の財政を健全に保つことの、難し  
い両立を考えていかなければなりません。



## 公共交通の現状（新利根地区）

新利根地区は、東西に関鉄バス竜ヶ崎線、南北に桜東バス角崎線が運行しています。

関鉄バス竜ヶ崎線は広域的な重要路線に位置付けられ、国と県の補助金を活用して存続しています。しかし、近年は少子化やスクールバスの増加で利用者の減少が著しく、国と県の補助金が打ち切りとなる可能性もあります。

また、バス停が遠い一部の地区からはコミュニティバスの要望もありますが、財政面も含めて慎重に検討せざるを得ない状況です。

特に、新利根地区は、小学校統合に際してスクールバスを4台運行しており、スクールバスと路線バスを合計した公費負担額が高い地域となっています。

こういった状況から、優先順位をつけて公共交通の在り方を検討していくため、皆様の意見が必要となっています。

スクールバス、路線バスの地区別公費負担（R2 予算額 単位：千円、人）

	スクールバス 運行経費	小学生 定期券	路線バス 赤字補填	公費合計	人口	1人当たり 公費負担
江戸崎	10,029	5,200	40,000	55,229	16,373	3.373
新利根	36,847	0	11,000	47,847	7,914	6.046
桜川	5,325	1,000	30,000	36,325	5,502	6.602
東	13,118	1,800	40,000	54,918	10,514	5.223

## 本件に関する問い合わせ先

稲敷市 産業振興課 公共交通担当

TEL 029-892-2000 内線 2421

## 新利根地区周辺の公共交通に関するアンケート調査

### ■【質問1】あなた自身のことについての質問です。

1-1 年齢	1-2 性別	1-3 お住まいの郵便番号	1-4 住所（省略可）
歳	1. 男性 2. 女性	〒30 -	稲敷市
1-5 職業			1-6 運転免許
1. 高校生    2. 大学・専門学生    3. 会社員・公務員 4. 自営業・農業    5. パート・アルバイト 6. 無職（主婦・年金）    7. その他（    ）			1. あり 2. なし
			1-7 マイカー
			1. あり 2. なし

### ■【質問2】公共交通全般についての質問です。

2-1 あなたの普段の移動手段をご回答ください。

1. マイカー    2. 自転車・バイク    3. バス    4. タクシー    5. 介護タクシー  
6. 家族の送迎    7. 家族以外（親戚、友人、近所）の送迎    8. その他（    ）

2-2 あなたは普段どのくらい路線バスを利用しますか。

1. 週に3日以上    2. 週に1～2回    3. 月に数回    4. 年に数回  
5. 利用しない    6. バスの乗り方がわからない

2-3 近年、高齢者の交通事故が社会問題となっており、高齢者が安心して運転免許を手放せる社会づくりが求められています。今後の高齢者対策として、あなたの考えに一番近いものはどれですか。

1. コミュニティバスをもっと走らせて買い物、通院に行けると良い  
2. 高齢になってからはバスに乗れないので、タクシーを充実させてほしい  
3. 福祉事業で買い物や通院の支援を充実させて欲しい  
4. 家族や地域で助け合えば、税金を使わずに済む  
5. その他（    ）

2-4 関東鉄道バス（竜ヶ崎駅行き）は、少子化やスクールバスの影響で利用者が減少し、赤字が拡大しています。このまま利用が減り続けると、国・県の補助金が打ち切られる可能性もあります。今後の竜ヶ崎行きバスの対策について、あなたの考えに一番近いものはどれですか。

1. 国・県の補助金が打ち切られたら廃線もやむを得ない  
2. 補助金が打ち切られても、稲敷市が全額負担し存続させる  
3. 補助金が打ち切られないように、新利根小学校の通学に活用し、利用人数を増やす  
4. 高校生に利用してもらえるように対策する（具体策：    ）  
5. その他（    ）

2-5 公共交通に関する意見・要望を自由に記入してください。

公共交通を必要としている人のみ、裏面に進んでください

回答用紙はご家族分をまとめて返信用封筒に入れ、10月26日(月)までに投函ください。

このページは、公共交通を必要としている人のみ記入してください

■【質問3】公共交通が必要な方面についての質問です。

「現在バスを利用している外出」、または「バスがなくて困っている外出」について、ご回答ください。(最大2ヶ所)		
1 カ 所 目	外出の目的	1.通勤 2.通学 3.買い物 4.通院 5.趣味・娯楽 6.その他 ( )
	目的地の方面	1.新利根 <sub>地区内</sub> 2.江戸崎 3.桜川 4.東 5.龍ヶ崎 6.牛久 7.土浦 8.美浦、阿見 9.河内 10.利根町 11.取手 12.千葉県 13.その他 ( )
	施設名・店名	記入例) ●●駅、▲▲病院、■■高校
	移動の頻度	週( )回 月( )回 年( )回 ※いずれかに回答
2 カ 所 目	移動の目的	1.通勤 2.通学 3.買い物 4.通院 5.趣味・娯楽 6.その他 ( )
	目的地の方面	1.新利根 <sub>地区内</sub> 2.江戸崎 3.桜川 4.東 5.龍ヶ崎 6.牛久 7.土浦 8.美浦、阿見 9.河内 10.利根町 11.取手 12.千葉県 13.その他 ( )
	施設名・店名	
	移動の頻度	週( )回 月( )回 年( )回 ※いずれかに回答

■【質問4】公共交通について我慢できるサービス水準をお伺いします。

番号	設問	選択肢
4-1	我慢して歩ける バス停の距離	1. 100m 2. 200m 3. 300m 4. 400m 5. 500m 6. 800m 7. 1km 8. それ以上でも可
4-2	運行頻度	1. 10往復(1時間間隔) 2. 5往復(2時間間隔) 3. 3往復(朝・昼・夕) 4. 2往復(午前・午後)
4-3	必要な曜日 《複数選択可》	1. 月 2. 火 3. 水 4. 木 5. 金 6. 土 7. 日
4-4	我慢できる運賃 (自宅から江戸崎)	1. 100円 2. 200円 3. 300円 4. 400円 5. 500円 6. 600円 7. それ以上( )円
4-5	我慢できる運賃 (自宅から龍ヶ崎)	1. 100円 2. 200円 3. 300円 4. 400円 5. 500円 6. 600円 7. それ以上( )円
4-6	事前予約制(デマ ンド運行*)につ いて	1. 気にせず利用する 2. 路線維持のためならやむを得ない 3. 不便だから利用しない 4. わからない 5. その他 ( )

※経費節約のために予約がある時だけ運行する形態のこと。電話やFAXで予約する必要があります。

\*\*\* アンケートは以上です。ご協力ありがとうございました \*\*\*

回答用紙はご家族分をまとめて返信用封筒に入れ、10月26日(月)までに投函ください。